

9 - 2 沖縄地方とその周辺の地震活動（1997年11月～1998年4月）

Recent Seismic Activity in and around the Okinawa district (November, 1997-April, 1998)

沖縄気象台
Okinawa District Meteorological Observatory, JMA

1997年11月から1998年1月までと、1998年2月から4月までの震央分布図を第1図に示す。なお、期間外の地震であるが、5月4日からの石垣島南方沖の地震活動について、第2図に示す。

この期間、沖縄地方とその周辺のM4.0以上の地震は11月17回、12月5回、1月8回、2月5回、3月6回、4月9回の合計50回発生した。今期間の最大規模の地震は、11月14日に発生した台湾付近のM5.3の地震であった。

(1) 沖縄本島近海の地震活動

11月12日16時40分、那覇の西約40kmでM4.4の地震が発生し、読谷村、仲里村で震度2、那覇市、玉城村などで震度1を観測した。

11月17日06時10分、沖縄市の北約20km（読谷村付近）でM3.9、最大震度3を観測する地震が発生した。その後活動は治まったが、26日03時23分の地震（M3.8）の発生により地震活動が活発化し、11月30日までに56個の震源が決定された。

11月26日頃より那覇市の東約90kmで地震活動が活発化し、27日00時32分にM4.0、同日00時43分にM5.0、27日10時57分にM4.0の地震を観測するなど、28日までに14個の震源を決定した。

(2) 宮古島近海の地震活動

2月18日06時31分、宮古島の南約40kmでM4.0の地震が発生した。同海域では3月10日に22時57分と3月21日18時46分に、いずれもM4.0の地震を観測している。

(3) 西表島付近の地震活動

西表島の南西約40kmで11月3日の18時24分にM4.5、22時50分にM4.1の地震発生し、18時24分の地震で竹富町西表で震度3を観測した。同海域では4日にも有感地震（M3.5）が発生している。

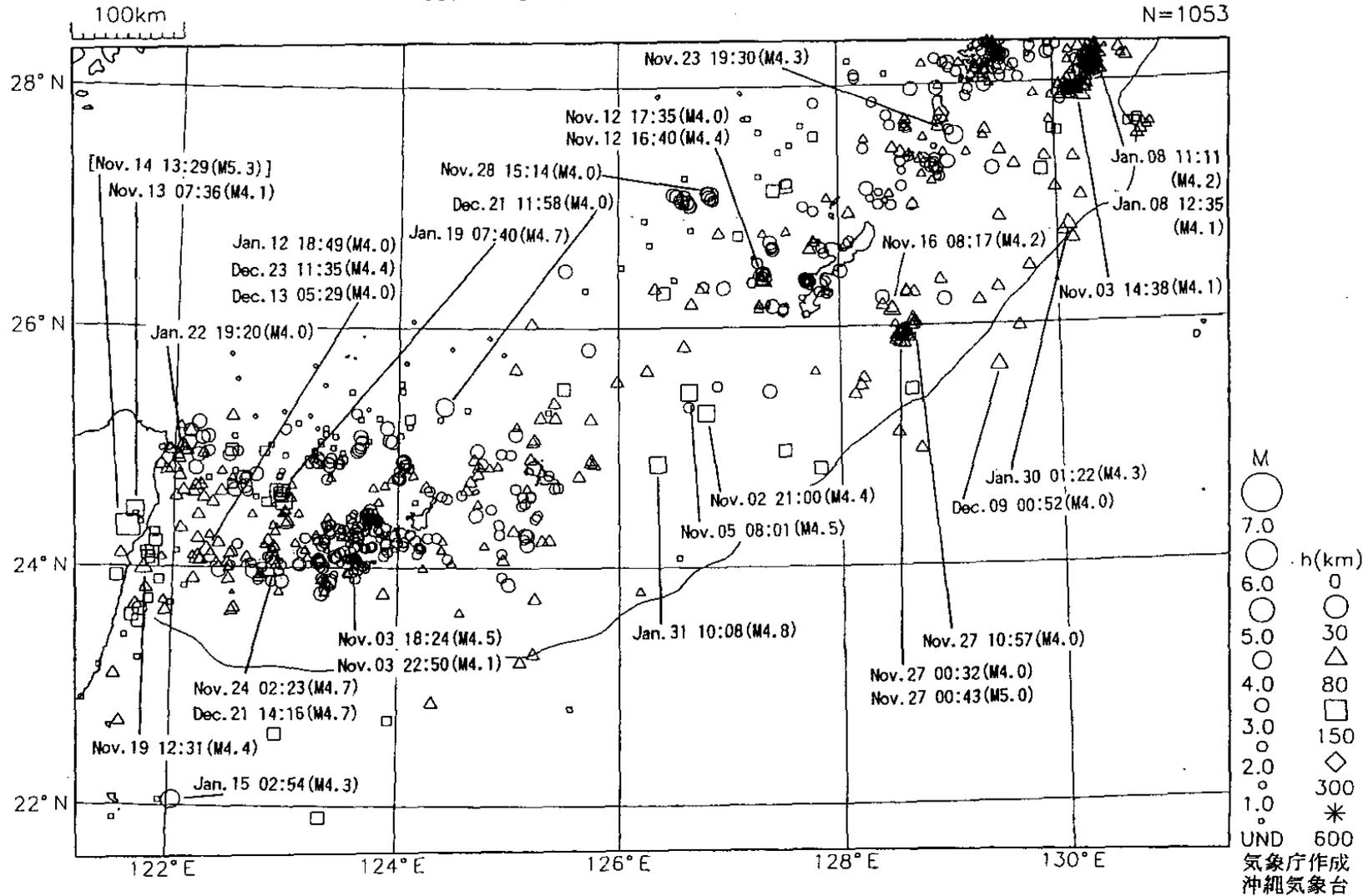
(4) 石垣島南方沖の地震活動【速報】

1998年5月4日08時30分、石垣島の南東約250kmを震源とするM7.6の地震が発生し、与那国島、石垣島、宮古島などで震度3を観測したほか、南西諸島から九州南部の広い範囲で有感となった。この地震により、石垣島、宮古島の検潮所において10cm未満の津波が観測された。本震のCMT解は、東西方向に圧縮軸を持つ横ずれ断層型で、北西-南東に伸びる余震分布から、こちらの節面が断層面であろうと思われる。

5月29日までの余震回数は175回（震源決定数146回）で、そのうち有感は1回である。最大余震は5月8日、27日のM5.2の地震であった。

沖縄地方とその周辺の地震活動

1997 11 01 00:00 -- 1998 01 31 24:00

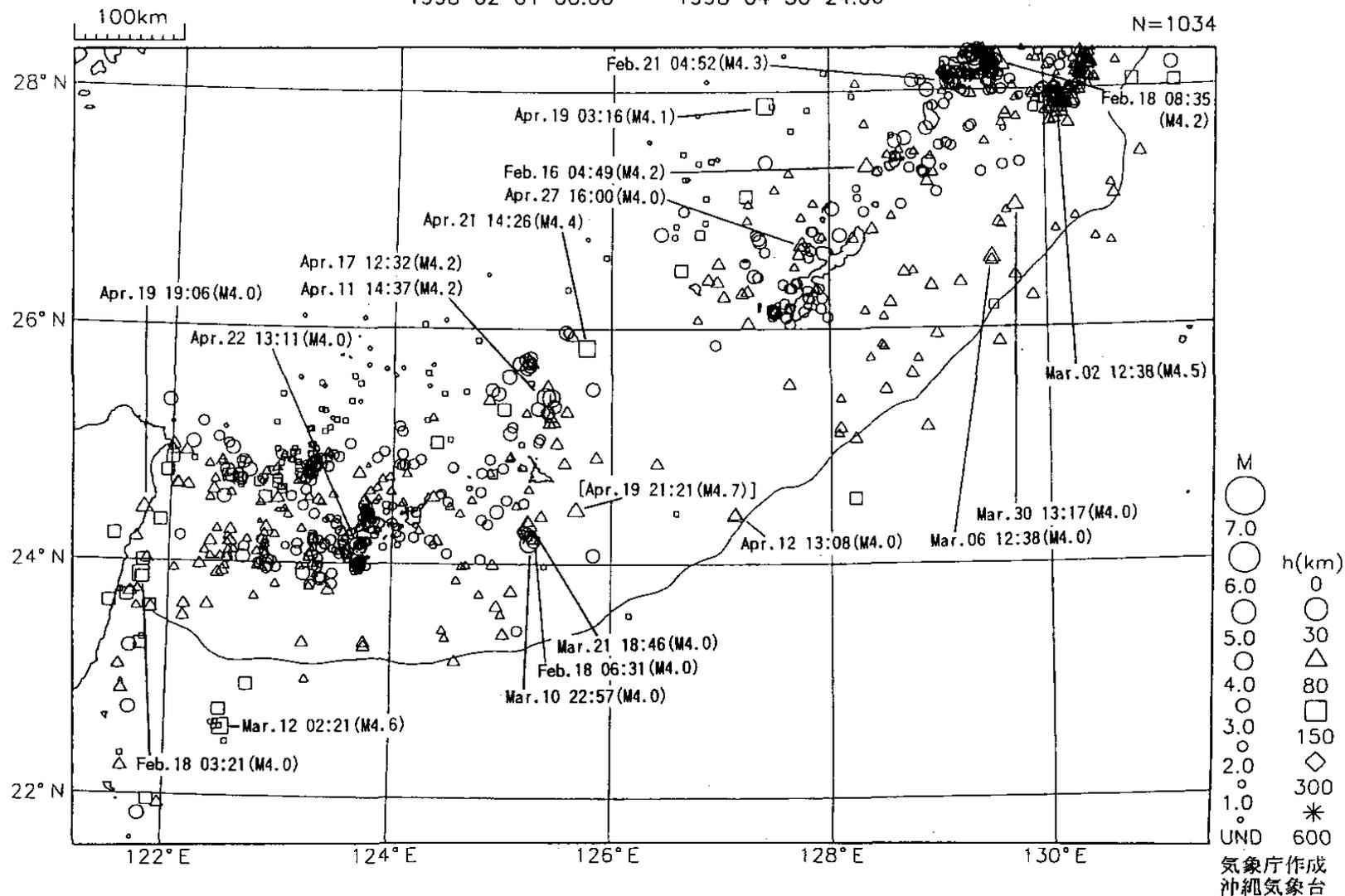


第1図 震央分布図 (1997年11月~1998年1月)

Fig.1 Epicentral distribution (November, 1997-January, 1998).

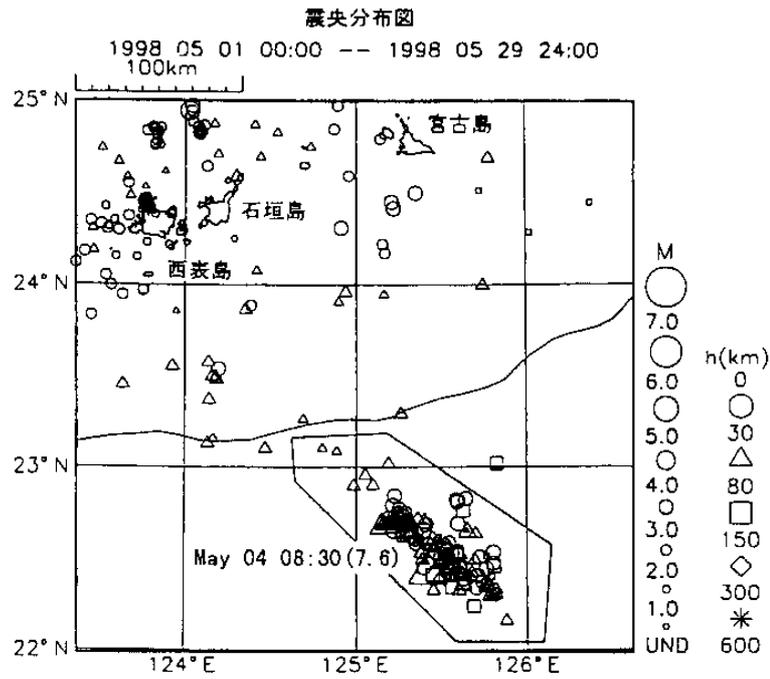
沖縄地方とその周辺の地震活動

1998 02 01 00:00 -- 1998 04 30 24:00

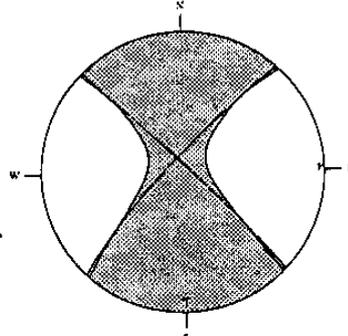


第1図 つづき (1998年2月~4月)

Fig.1 (Continue) (February-April, 1998).



メカニズム解

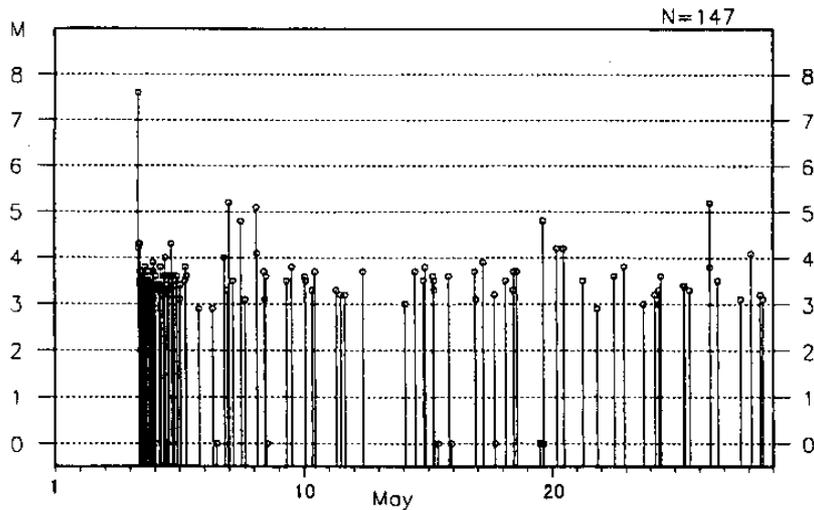


HTJO KUNK MONO NKAT SAJU SUZY TITI
YONA

$M_0=2.39 \times 10^{20} \text{Nm}$ ($M_w=7.5$)

M-T図

1998 05 01 00:00 -- 1998 05 29 24:00



第2図 石垣島南方沖の地震活動（震央分布図，メカニズム解，M-T図）

Fig.2 Seismic activity southern off the Ishigaki island.